

中東地域における緊張の高まりに関する注意喚起

●ハマスのイスマイル・ハニーヤ政治局長がイランの首都テヘランにおいて殺害された旨及びヒズボッラーの最高位軍司令官・戦略部隊責任者のフアード・シュクル（別名サイイド・ムフセン）が、ベイルート郊外で殺害された旨報じられています。また、イランではイスラエルへの報復が検討されている旨の報道もあります。

●今後、ヨルダン国内において、殺害されたパレスチナの同胞へ連帯を示すデモなどの発生が予想され、イスラエル大使館やアメリカ大使館などの外国公館の周辺及びアンマン市内ダウンタウンなどにおいて大規模なデモが発生する可能性がありますので、外出に際しては十分にご注意ください。

●今後の情勢の変化によっては、ヨルダン領空の一時的な閉鎖や商用便の運行予定が変更される可能性も排除されないため、最新情報を複数の情報源から収集して確認するとともに、自らの安全確保に努めてください。